○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組				長事業参画			その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R3年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	総整備の温室効果ガス排出量	基準年度比
慈津市立総合病院	レ	4722	4486	95.0%	4808	101.8%				2-4	運用対策	推進体制の整備	エネルギー管理組織を設置し、職員向けの院内広報紙において啓発をおこなった。										
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	エネルギー使用量の月報、年報を作成し、過年度使用量との比較をおこない、消費動向を把握した。										
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	空調機器の運転状況、機器の不具合を日常点検で把握し、適正な運転を実施した。										
										2-4	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	プリンターやPCなどのシステム機器は一定時間使用しない場合は自動的に省エネモードに切り替わる。										
										2-4	設備導入	照明設備	安定器や照明器具の不具箇所についてはLED照明の取替を実施している。										
株式会社　慈津ミール　本社工場		9765	9475	97.0%	9238	94.6%	レ	97.0%	100.1%	2	設備導入	熱利用設備	新しい乾燥機を稼働し始め、熱効率は良くなったと思われる										
										2-4	運用対策	運転管理	原料の増減により稼働台数の調整を行った										
										2-4	運用対策	燃焼合理化	蒸発倍数の管理を行った										
										2-4	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	昼間は必要の無い照明はなるべく使用しなかった										
株式会社ヤクルト　本社富士裾野工場	レ	12498	12123	97.0%	11683	93.5%				2-4	設備導入	電気使用設備	更新する機器については、高効率のものを採用した。	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	市が企画する緑化活動に参加できた。						
										2-4	設備導入	照明設備	更新する機器については、LED照明を採用した。										
										2-4	設備導入	熱利用設備	生産現場からの廃熱を回収し、ボイラ等の別加熱設備の予熱として再利用した。										
										2-4	設備導入	空気調和設備	台数制御装置を更新することで、より効率的な運転方法を確立した。										
										2-4	運用対策	推進体制の整備	環境マネジメントシステムを活用し、環境活動や社内教育を計画的に実施した。										
										2-4	運用対策	運転管理	夜間の不要な冷水送水ポンプを停止した。										
										2-4	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	空気調和も考慮し、エアコンごとに設定温度を取り決め管理できた。										
矢崎エナジーシステム株式会社　天竜工場		7205	6800	94.4%	5594	77.6%	レ	97.0%	93.2%	2-4	設備導入	燃焼設備	燃焼設備の設備導入	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	計画通り実施。家庭内でも省エネチェックを呼びかけた。						
										2-4	設備導入	照明設備	HI蛍光ランプをLEDランプ及びLEDベースライトに交換導入										
										2-4	設備導入	電気使用設備	高効率設備の導入										
矢崎エナジーシステム株式会社　沼津製作所		15166	16149.14109	106.5%	12703	83.8%	レ	97.0%	90.5%	2-4	運用対策	保守及び点検	LED照明や高効率照明器具に更新し、電気使用量を削減した。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	新型コロナウイルス感染拡大を鑑み、ステークホルダーミーティングは中止したが、環境報告書を送付し、意見・質問等を頂き、Q＆Aの送付を実施。						
										2-4	運用対策	運転管理	使用機器及び使用方法の見直しを行い、電気使用量を削減した。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	①事業所周辺の3つの公園の除草、ゴミ拾い実施。参加者93名、回収ゴミ40袋。②事業所周辺の3つの公園の除草、ゴミ拾い実施。参加者52名、回収ゴミ40袋。						
										2-4	運用対策	抵抗等電気損失防止	ケーブルのサイズアップを行い、送電ロスを減らし、電気使用量を削減した。										
										2-4	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	無駄な空転を停止し、電気資料量を削減した。										
										2-4	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	未使用エリアの照明撤去、配置見直しによる減灯。										
										2-4	設備導入	電気使用設備	生産ラインの各駆動モータやポンプ類を、インバータによる回転制御に変更し、電気使用量を削減した。										
										2-4	設備導入	電気使用設備	高効率機器を採用した。										
										2-4	設備導入	電気使用設備	省エネ機器を導入した。										
矢崎エナジーシステム(株)富士工場	レ	31619	30570	97.0%	25959	85.9%	レ	97.0%	73.6%	2-4	設備導入	照明設備	-照明設備 1)省エネタイプ　LED化へ変更 2)一部照明設備の減灯(間引き)	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	実施なし	2-4	環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISO14001等)の普及啓発	ISO14001の内部監査及び外部監査実施。			
										2-4	設備導入	電気使用設備	-省エネタイプへの更新高効率化 1)NAP3級管金型によるポンプ台化 2)VVF6号コンベアモーター変更 3)SS45号二次圧縮モーター高効率化 4)DSM7-3号振動機更新	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	実施なし						
										2-4	設備導入	空気調和設備	-機器の適正容量見直し　を図り電力削減実施 1)空調機器(アロエース40RT)省エネ更新 2)VVFコンプレッサー2号機更新	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や学校に対し、環境に関するイベントや出前講座を開催すること。	2021年10月 あまご（魚）の河川放流を実施						
矢崎計器株式会社　島田製作所		7715	8080	104.7%	6528	84.6%	レ	97.0%	88.5%	2-4	設備導入	空気調和設備	高効率の空調機器を設置して、旧設備への負荷を下げてエネルギー使用を削減	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	6月の環境月間に合わせて植物の種を配布（700袋）	2-4	環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISO14001等)の普及啓発	関連会社とのマルチ認証化			
										2	設備導入	空気調和設備	工場屋根を二重構造にして断熱効果を高くして空調効率を上げる。										
										3-4	設備導入	照明設備	蛍光灯をLEDに交換して使用電力量を削減										
										2-4	設備導入	電気使用設備	老朽化した変圧器を高効率したものに更新し電力損失を削減										
										2-4	運用対策	保守及び点検	コンプレッサー及びエアー配管設備の点検を実施、エアー漏れ対策の実施によりコンプレッサーエネルギー使用を削減										
矢崎総業株式会社　Y-CITY		6559	6362	97.0%	6270	95.6%	レ	97.0%	95.2%	2-4	運用対策	推進体制の整備	ISO14001の継続認証 在籍する全部署の代表者をメンバーとした環境委員会を実施し(3回/年)、エネルギー使用原単位の状況確認や削減対策を検討した。	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	吸収源対策を目的とし、事業者が自ら森林を保有・管理すること。	高知県檮原町と檮原町森林組合と協働で植栽を実施(2021年4月29日)	2-4	環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISO14001等)の普及啓発	ISO14001に従い、事業所の環境マネジメントシステムを運用した			
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	管理表を用いてエネルギー使用設備の使用状況、老朽化等の状況を把握した(5月)	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	狩野川水系水質保全協議会(裾野長泉支部)への参画	2-4	自動車通勤環境配慮計画書制度	従業員の自動車通勤の許可条件を設けて、公共交通機関を使用させる取り組みを実施した			
										2-4	運用対策	保守及び点検	各設備の保守点検を計画し実施した	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	廃棄物排出量の自主目標を設定し、削減活動を推進						
										2-4	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	執務室、会議室内において最適な回数での換気を実施した	2-4	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術の開発やその製品化を行うこと。	新規の開発製品について、社内LCAツールを用いて環境評価を実施						
										2-4	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	環境パトロールを月1回実施し、空調設定温度に関するチェック項目を含め徹底した										
										2-4	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	夜間における環境パトロールを実施し、不要な照明の消灯を徹底した										
										2-4	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	環境パトロールを月1回実施し、不要時の事務用機器の待機電力の削減についてチェック項目を含め										
										2-4	設備導入	熱利用設備	温水ヒーターや吸収式冷温水機等の空調設備の更新は、現行機器より熱効率の高い設備を導入する										
矢崎部品　株式会社　大浜工場		7238	7020	97.0%	4699	64.9%	レ	97.0%	75.8%	3-4	設備導入	照明設備		2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	アダプトプログラム（工場周辺の清掃活動）の実施。	2-4	自動車通勤環境配慮計画書制度	通勤車両のエコカーへの入れ替え。			

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量							原単位排出量			基本対策				特色取組				長事業参画			その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R5年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	排出後の温室効果ガス排出量	基準年度比
										2-4	運用対策	運転管理	製造工程内の空調管理にて稼働時間に合わせて電源のON/OFFを行うようにした。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	廃棄物の分別を行い、廃棄物量の削減を実施。						
										3-4	設備導入	電気使用設備	・プレス機更新	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	業務用冷凍空調機器の定期点検を行い、フロン漏えいの防止を図る。						
矢崎部品株式会社　裾野製作所		9436	9153	97.0%	7934	84.1%	レ	97.0%	94.9%	2	設備導入	電気使用設備	75kWコンプレッサー2台更新					2-4	緑の募金	10月に御殿場市活動へ協力			
										2-4	運用対策	保守及び点検	エア漏れ補修					2-4	ふじのくにCOOLチャレンジ	社員食堂での食べきりと地域清掃			
										2-3	設備導入	再エネ・未利用エネ活用	チラー停止										
										2	運用対策	保守及び点検	水バルブ冬期閉										
										2	設備導入	電気使用設備	変圧器更新										
										2-3	設備導入	空気調和設備	チラー用途変更										
										2	設備導入	照明設備	LED照明										
矢崎部品株式会社ものづくりセンター		10211	9905	97.0%	9220	90.3%	レ	97.0%	83.4%	2	設備導入	電気使用設備	55kwインバーター式 エアーコンプレッサーの更新実施 （技術種1F 5月に更新済）	2-3	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	・環境審議会（2回/年度） ・カーボンシティ宣言 ・環境活動レポート	2-4	自動車通勤環境配慮計画書制度	コロナ禍により、現行の運行計画に増便し実施			
										2	設備導入	燃焼設備	50RT ×2台吸収式冷温水発生機の更新実施 （12月に2台更新）										
										3-4	設備導入	照明設備	照明工事（95台） + 水銀灯からLEDに変更 （工事期間：10月～12月）										
柳河テクノフォージ株式会社　引佐工場	レ	7516	7140	95.0%	5929	78.9%				2-4	運用対策	伝熱会理化_ア加熱設備等	高周波誘導加熱装置のコイル減肉理対応 加熱起動時の立より 時間短縮改善										
										2-4	運用対策	抵抗等電気損失防止	受電設備の集約										
										2-4	設備導入	照明設備											
（株）ヤマイチプライタル　磐田工場	レ	5637	5580	99.0%	4617	81.9%				2-4	運用対策	変換会理化_イ照明・事務機器	現状維持	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	現状維持	3	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	現状維持			
										2-4	運用対策	運転管理	不要な使用を控える										
										2-4	運用対策	伝熱会理化_イ空調・給湯	不要な使用を控える										
										2-4	運用対策	伝熱会理化_イ空調・給湯	現状維持										
										2-4	運用対策	変換会理化_イ照明・事務機器	現状維持										
株式会社 山恭製紙所		8404.54	8152.4038	97.0%	9657	114.9%	レ	92.8%	99.2%	1-3	設備導入	電気使用設備	インバーターを導入 できていない。										
										1-4	設備導入	電気使用設備	故障したモーターから 随時導入している。										
										2-4	設備導入	熱利用設備	断熱材を購入できていない。										
										2-4	運用対策	加熱及び冷却並びに伝熱の合理化（熱利用設備） ア 加熱設備等	設備への影響を見ながらヘッダーの圧力設定を徐々に下げる。										
株式会社ヤマシタ	レ	4098	850	20.7%	3222	78.6%				2-4	運用対策	排熱の回収利用	スチームトラップの点検、不具合のあるトラップ21台交換実施										
										2-4	設備導入	空気調和設備	レイアウトに合わせたダクトの配置と断熱材の使用										
										2-4	運用対策	保守及び点検	ボイラメイン給水管の更新										
										2-4	設備導入	照明設備	屋外照明のLED化										
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	従前は二つの工場の稼働休止が別々だった。祭日の休止日にするとこマムダの排除。工場稼働も8時間の定時に拘らず状況に応じ稼働時間をコントロール										
ヤマトエスロン株式会社　静岡工場		3796	3950	104.1%	3103	81.7%	レ	97.9%	80.0%	2	設備導入	空気調和設備	老朽化した低圧コンプレッサーをインバーター式に更新する。37kw×1台 （使用時間24／日）電力20000kwh	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	ペーパーレス・バーコード管理を始めた。紙のリサイクルを増やした。	2-4	緑の募金				
										2	運用対策	伝熱会理化_ア加熱設備等		2-4	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。							
										3	設備導入	電気使用設備	老朽化した低圧コンプレッサーをインバーター式に更新する。37kw×1台 （使用時間24／日）電力20000kwh										
										3	設備導入	電気使用設備	LEDの交換100灯実施										
										4	設備導入	照明設備											
										4	設備導入	電気使用設備											
山梨建設株式会社		3545	3500	98.7%	3162	89.2%	レ	98.5%	98.3%	2	設備導入	照明設備	工場内照明をすべてLEDとした。	2-4	排出低減技術等の開発・普及	省エネルギーに繋がる環境マネジメントシステム等を普及すること。	令和2年度は221.5hのシロップ廃液を処理し、33.7t-CO2の温室効果ガスを削減した。						
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	電力使用量については、デマンドコントロールによるピークカットを実施した。また、蒸気流量計および消費電力量測定器を設置した。										
ヤマハ株式会社本社事業所		4948	4800	97.0%	4631	93.6%	レ	97.0%	92.5%	2-4	設備導入	照明設備	蛍光灯114台をLEDへ更新	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	「我が家のスマートライフ宣言」 家庭での節電テーマの設定と結果報告の表彰	2-4	ふじのくにCOOLチャレンジ	・実行委員及び実務担当者として参画 ・協賛金支払、全面的提供 ・クールボ事業の普及支援：社内食堂での食べ切りキャンペーン実施	4567	64	1.3%
										3-4	設備導入	電気使用設備	変圧器を4台統合・廃止し、無負荷損を削減	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	電電において、単位電力量当たりの二酸化炭素排出量がかい電力メニューを優先的に選択して使用すること。	全量11,249,119kWhのCO2フリー電力を購入。CO2換算にすると4,567ton。	2-4	しずおか未来の森サポーター制度 （協定締結企業）	10月25日、スタッフと浜松市職員、造園業者で150本のクロマツ植林実施			
										2-4	設備導入	空気調和設備	空調機14台を更新	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	フロン排出抑制法に基づく点検の遵守	2-4	ふじのくに森の町内会	環境啓発ポスター、森の町内会「間伐に寄与する紙」を使用、 クールビズウォームビズポスター：更新年ではない為作製無し。			
										2	運用対策	運転管理	食堂エリアの照明をタイマー化し、点灯時間の誤整と消し忘れ防止の実施	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	その他	クールビズ・ウォームビズの推進	2-4	公益財団法人静岡県グリーンバンク緑化募金				

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						簡単位排出量			基本対策				特色取組				長事業参画				その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R5年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	排出量の温室効果ガス排出量	基準年度比
ヤマハ発動機株式会社磐田南工場		24024	24017	100.0%	25664	106.8%	レ	97.0%	112.4%	2-4	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	加工機の油圧ポンプ、ミストコレクター等について不要時には停止する制御を追加した。	2-4	排出低減技術等の開発・普及	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	従業員向けの省エネ展示を開催した。							
										2-4	設備導入	燃焼設備	金属溶解炉バーナーの空気比を調整可能とし、燃焼効率を改善した。	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。							
										2-4	設備導入	電気使用設備		2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	工場周辺の清掃活動を実施した。							
										2-4	設備導入	電気使用設備	クーリングタワーの循環ポンプにインバーターを設置した。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・書紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	従業員向けの分別教育を実施した。							
										2-4	運用対策	運転管理	エアー需要に応じてコンプレッサーのベース機の切り替え、又は停止を行い、効率を維持させた。											
										2-4	設備導入	照明設備	現場、事務所の蛍光灯をLED照明へ更新した。											
ヤマハ発動機株式会社 中瀬工場		4265	4137	97.0%	4371	102.5%	レ	97.0%	102.8%	2-4	設備導入	照明設備	照明設備をLED化											
										2-4	設備導入	電気使用設備	なし											
										2-4	設備導入	空気調和設備	GHPから高効率EHPへ変更											
ヤマハ発動機株式会社 浜北工場		17226	14754	85.6%	14766	85.7%	レ	95.0%	86.3%	2-4	運用対策	推進体制の整備	期初教育	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	イベント無し							
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	工場内での省エネ部会活動	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	クリーン作戦							
										2-4	運用対策	運転管理	・コンプレッサ台数制御による運転 ・電力を可視化して運用改善	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	ウェルカクリーン作戦							
										2-4	運用対策	保守及び点検	運転部門および保全部門による維持管理活動	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	廃棄物部会による活動・分別の徹底継続・浄油によるリユース							
										2-4	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	自動停止回路への変更運用改善											
										2-4	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	ポンプ(インバータ)の周波数変更											
										2-4	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	熱処理炉断熱ジャケットトライ											
										2-4	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	・定期的な環境測定 ・監督者による現場巡視 ・運用改善											
ヤマハ発動機株式会社 袋井南工場		8686	10249	118.0%	10230	117.8%	レ	110.4%	107.1%	2-4	設備導入	照明設備	生産エリアの照明LED化											
										2-4	設備導入	空気調和設備	CO2コントローラーにて換気を制御し空調ロスを削減											
										2-4	運用対策	運転管理	職場単位の省エネ改善テーマ活動展開											
										2-4	設備導入	電気使用設備	ポンプインバーター化（出力調整）											
ヤマハ発動機株式会社 本社工場		55835	48133.4	86.2%	52613	94.2%	レ	97.0%	86.3%	2-4	設備導入	照明設備	LEDランプ及び高効率証明器具の使用	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	菊川テストコース内での希少種モニタリングを年に3回実施。（内5回は専門家と同行し生コンサリング） 磐田市の環境活動は新型コロナウイルス感染拡大により中止。	2-4	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	ISO14001取得認証取得を継続中。	86.7	52526.3	94.1%
										2-4	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	不要時の自動停止化やインバータを活用した電動機の損失低減	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家庭を対象とし、行政・民間団体等が主催する環境イベントへの参加を呼びかけ、参加につなげること。	2022年5月8日中田島砂丘にてクリーン活動を実施、総勢約2600人、うち当社参加32人 2.31トンのゴミを収集。	2-4	しずおか未来の森サポーター制度（協定締結企業）	しずおか未来の森サポータ制度締結企業のヤマハ株式会社に協力した植林活動			
										2-4	設備導入	燃焼設備	溶解炉設備への空気比見える化の実施と空気比管理による最適運転化	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	事務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	金属、プラスチック、鋳物砂などは分別し、再び原材料として活用するマテリアルリサイクル処理を実施しています。また、染や一部のプラスチックは助燃剤としてサーマルリサイクル処理を実施しており、燃焼後の残渣についてもセメントや路盤材原料として活用することで直接および間接埋立量「0トン」を継続して達成しています（リサイクル率100%）。	2-4	自動車通勤環境配慮計画書制度	自動車通勤配慮計画に沿った実績報告提出（7月） （エコ通勤優良事業所認証継続）			
										2-4	設備導入	熱利用設備	炉壁面への断熱材設置や遮熱塗料塗布により断熱性向上	2-4	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術の開発やその製品化を行うこと。	電動バイクEVINOの販売継続。 電動アシスト自転車の開発及び販売継続。 二輪車高環境性能車ブルーコアエンジン継続開発、電動アシスト高環境性能車グリーンコア開発継続。						
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	電力を日単位でもニラリングするシステムを運用しロスを把握											
										2-4	運用対策	伝熱合理化_ア加熱設備等	蒸気不要点への供給停止											
										2-4	設備導入	電気使用設備	EZモーターの採用											
										2-4	設備導入	空気調和設備	高効率空調設備の導入											
ヤマハファインテック株式会社	レ	8355	7604	91.0%	7703	92.2%				2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	エネルギー使用について監視し、消費動向把握に努めた。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	実施しませんでした。	2-4	ふじのくにCOOLチャレンジ	ヤマハグループの一員として活動した。			
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	機器等については点検等により不具合事項を把握し、計画的な補修に努めた。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	ヤマハで実施している「炎が家のスマートライフ宣言」に参加した。	2-4	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	ヤマハグループの一員として活動した。			
										2-4	運用対策	運転管理	コージェネ設備については、計画的なメンテナンス実施により高効率の運転に努めた。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	電子化の推進により、排出量削減に取り組んだ。	2-4	しずおか未来の森サポーター制度（協定締結企業）	毎年実施している遠州灘海浜公園の植林活動は、今回は一般参加なし（関係者のみ）となったため実施できませんでした。			
										2-4	運用対策	保守及び点検	ボイラーについては、計画的なメンテナンス実施により設備の健全性を維持している。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	事務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	分別排出が徹底できた。						
										2-4	運用対策	燃焼合理化	ボイラーについては、計画的なメンテナンス実施により設備の健全性を維持している。											
										2-4	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	空調設備については、管理基準を定めて運用している。											
										2-4	運用対策	熱の動力等変換合理化	コージェネ設備については、計画的なメンテナンス実施により高効率の運転に努めた。											
										2-4	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	使用していない機器は停止している。											

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組				長事業参画			その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R3年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減会計	排出量	基準年度比
ﾔﾏﾊﾓｰﾀｰﾊﾟﾜｰﾄﾞﾛｯｸｼｽﾃﾑ株式会社　沼津工場		3022	3300	109.2%	3448	114.1%	レ	96.2%	95.3%	2-4	運用対策	保守及び点検	冷房運転前に吸収式冷凍機の配管ｽｹｰﾙ清掃										
										2-4	運用対策	運転管理	ｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰ運転時間の最適化、効率化										
										2-4	設備導入	熱利用設備	ﾒｯｷﾎﾞｲﾗｰ2／8台更新										
										2-4	設備導入	電気使用設備	省ｴﾈ型ｴｱｰｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰの導入1/7台更新										
										2-4	設備導入	照明設備	省ｴﾈ型照明の導入　30/500灯更新										
										2-4	設備導入	空気調和設備	高効率GHPの導入4／26台更新										
ﾔﾏﾊﾓｰﾀｰﾊﾟﾜｰﾌﾟﾛﾀﾞｸﾂ株式会社 熊工場	レ	3968	3848	97.0%	3321	83.7%	レ	97.0%	82.1%	2-3	運用対策	推進体制の整備	省エネ分科の会長に企画推進者を置き毎月各エリア担当を集めて進捗会の実施	2-4	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術の開発やその製品化を行うこと。	実施	2-4	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	ISO14001認証取得			
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	月別で把握	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	実施						
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	性能等の検討を行い、保守時期を再度整理した。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	実施						
										2-4	運用対策	運転管理	コンプレッサー台数制御運用	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	実施						
										2-4	運用対策	保守及び点検	フィルター清掃等の計画実施										
										2-4	設備導入	電気使用設備	更新設備実施										
										2-4	設備導入	空気調和設備	更新設備実施										
										2-4	設備導入	照明設備	計画箇所実施										
株式会社やまひろ　関東工場		6698	6512	97.2%	5644	84.3%	レ	98.4%	89.8%	2	設備導入	電気使用設備	始動時、生産終了時の台数制御を行った。	2	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家庭を対象とし、行政・民間団体等が主催する環境イベントへの参加を呼びかけ、参加につなげること。							
										3-4	設備導入	電気使用設備	自然冷媒を使用した冷凍設備に機械を更新した。										
株式会社ヤヨイサンフーズ清水工場		11653	11466	98.4%	11201	96.1%	レ	98.4%	91.0%	2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	月、週、日での工ネルギー管理の実施、数値を過去の実績を比較表で消費動向、傾向を把握した。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	良品率の改善、落下物の削減等、廃棄物の削減を実施した。						
										2-4	運用対策	運転管理	機器の台数制御、圧力制御等の実施、負荷に応じた、モター回転数の調整。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	帳票関係等、電子化を実施した。						
										2-4	設備導入	空気調和設備	区画ごとに制御できるように設置できた。										
										2-4	設備導入	照明設備	蛍光灯からLED照明に更新　255灯										
										2-4	設備導入	電気使用設備	モーター交換時はトップランナーの物に交換実施した。										
										2-4	設備導入	熱利用設備											
										3-4	設備導入	電気使用設備											
										3-4	設備導入	余剰蒸気の活用等											
UCC上島珈琲　SCM本部富士工場	レ	3220	3187.8	99.0%	2728	84.7%				2-4	運用対策	保守及び点検	焙煎機触媒更新による燃料使用量低減 本社との連携による生産調整										
										3-4	運用対策	運転管理	ISO14001沿って不要時の電源OFF啓蒙活動実施										
株式会社ユタカ技研　豊事業所		7285	6925	95.1%	5744	78.8%	レ	98.7%	73.4%	2-3	設備導入	電気使用設備	160KWコンプレッサー設置、空調機更新、冷却ﾎﾟﾝﾌﾟ,排気ﾌｧﾝ高効率モーターへの更新	2-4	二酸化炭素の吸収源対策	省エネルギーに関がる新たな環境マネジメントシステム等を構築すること。	ユタカ技研国内拠点のエネルギー管理者による推進担当者会議を5回/年実施						
										2-4	設備導入	電気使用設備	変圧器を低損失高効率型へ更新										
										2-3	設備導入	照明設備	ライン照明を蛍光灯からLEDへ変更										
										3	運用対策	伝熱合理化_ア加熱設備等	ろう付け炉上部熱気を排気し空調効率を改善										
										3	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯											
ユニ・チャームプロダクツ株式会社 静岡工場		21068	21689	102.9%	19555.9604	92.8%	レ	93.6%	88.8%	2-4	設備導入	電気使用設備											
										2-4	設備導入	照明設備	蛍光灯1174台LED化実施										
										3-4	設備導入	燃料の選択											
ユニー株式会社　プレ葉ウォーク浜北	レ	4048	3926	97.0%	3678	90.9%				4	設備導入	電気使用設備											
										2-4	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	コピー機など事務機器の更新。										
										2-4	運用対策	エネルギーデータ管理	大型空調運転のエネルギー種別によりカロリーを算出し、電気ガスの最適な運転をむかけた。										
										2-4	運用対策	運転管理	空調の運転時間の最適化などを図った。										

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組				長事業参画			その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R5年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	総整備の温室効果ガス排出量	基準年度比
株式会社 ユニバンス 湖西工場	レ	5821	5646.37	97.0%	6562	112.7%				3-4	設備導入	空気調和設備	エアコンの高効率化(老朽更新)										
										2-4	設備導入	照明設備	蛍光灯のLED化										
										2-4	運用対策	変換合理化,ｱ電動力応用･電気加熱等	生産設備非稼動時の電源切/エアー漏れ修理他										
										3-4	設備導入	電気使用設備	ポンプの高効率化										
株式会社 ユニバンス 本社工場	レ	22960	22271.2	97.0%	20633	89.9%				3-4	設備導入	空気調和設備	エアコンの高効率化(老朽更新)										
										2-4	設備導入	照明設備	蛍光灯のLED化										
										2-4	運用対策	変換合理化,ｱ電動力応用･電気加熱等	生産設備非稼動時の電源切/エアー漏れ修理他										
										3-4	設備導入	電気使用設備	ポンプの高効率化 トランスの高効率化										
ユニプレス株式会社 富士事業所		7997	7672.7	95.9%	7399	92.5%	レ	95.9%	146.0%	2	設備導入	コージェネレーション設備	ｺｰｼﾞｪﾈﾚｰｼｮﾝｼｽﾃﾑ稼働によりﾎﾞｲﾗｰ用ｱﾝﾓﾆｱ使用量を削減										
										2-4	運用対策	運転管理	工場稼動時間見直し(一部常動化)による消費電力量削減										
										2-4	運用対策	保守及び点検	ﾎﾞｲﾗｰ定期点検･清掃実施										
ユニプレス株式会社 富士工場(富士宮)		2002	4417	220.6%	2471	123.4%	レ	94.8%	88.1%	2	運用対策	運転管理	設備の不具合による停止ロス削減や出来高向上に努め稼動率を向上させている。										
										3	運用対策	変換合理化,ｱ電動力応用･電気加熱等	空気圧縮機4台稼動から3台稼動に変更、各設備不要時の電源切の徹底により電気の損失を低減。										
横浜ゴム株式会社 三島工場	レ	35503	34438	97.0%	35716	100.6%				2-4	運用対策	変換合理化,ｱ電動力応用･電気加熱等	ファン･ポンプモータの回転数制御及び高効率化、容量適正化を実施し電力使用量を削減した。										
										2-4	設備導入	照明設備	照明器具の省エネ(蛍光灯や水銀灯をLED器具に更新)200台余りの更新を実施した。										
										2-4	設備導入	電気使用設備	大型直流電動機を高効率の交流同期電動機に更新し電力使用量を削減した。										
										2-4	設備導入	電気使用設備	既設ﾎﾞｲﾗ容量が過大であり吐出側のﾊﾞﾙﾌﾞを絞って調整しているためｲﾝﾊﾞｰﾀを設置し回転数制御にて消費電力の削減を計画した。										
										3-4	設備導入	電気使用設備	設備更新に合せて現状の負荷を考慮しﾓｰﾀ容量の適正化を図り消費電力を削減した。										
										2-4	運用対策	伝熱合理化,ｱ加熱設備等	加硫機断熱板の更新及びコンテナの遮熱塗料塗布により放熱を防ぐことで蒸気使用量を削減した。										
吉田町牧之原市広域施設組合 清掃センター		4323	4456	103.1%	3740	86.5%	レ	98.6%	87.2%	2-4	運用対策	保守及び点検	伝熱面等に付着したばいじんの除去、フィルターの目詰まりの除去、熱媒体の揮えい部分の補修等を行った。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	行政区域内の小学校4校の4年生が施設見学を行い、各家庭から排出される可燃ごみの抑制と分別意識の向上の呼びかけを行った。	2-4	ふじのくにCOOLチャレンジ	クルポの紹介を職場内で実施し、参加を呼びかけた。			
										2-4	運用対策	伝熱合理化,ｲ空調･給湯	冷暖房の使用は政府が設定した温度に抑え、かつ使用頻度を業務に支障のない範囲にとどめた。	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家庭を対象とし、行政・民間団体等が主催する環境イベントへの参加を呼びかけ、参加につなげること。	静岡県が温室効果ガス削減のため、県民を対象として取り組んでいる県民運動「ふじのくにCOOLチャレンジ」の一環である、温暖化対策アプリ「クルポ」の参加を促した。	2-4	緑の募金	金額等を通し本事業の参加を呼び掛けた。			
										2-4	運用対策	変換合理化,ｲ照明･事務機器	無駄な照明の使用を控えた。	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	その他	従来、焼却処理していた衣類等の布類を資源化処理することにより、焼却量の削減を行った。						
										2-4	設備導入	照明設備	故障した蛍光灯をLED照明等の省エネルギー型設備に更新した。										
株式会社 吉野工業所 静岡工場		15199	15442	101.6%	12301	80.9%	レ	101.6%	87.2%	2-4	設備導入	電気使用設備	断複設備導入 追加4台更新	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	その他	省エネ委員会の開催月1回 省エネパトロールの実施　週1回						
										2-4	設備導入	電気使用設備	断複設備入替 追加6台更新										
										2	設備導入	電気使用設備	昨年度実施済										
										2-4	運用対策	変換合理化,ｱ電動力応用･電気加熱等	エアー漏れ対策 省エネ機器の導入 エアコン入替										
米久株式会社　ケンコー工場		5336	5178	97.0%	6717	125.9%	レ	71.3%	88.3%	2	設備導入	照明設備	LED照明の採用	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒･裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	廃棄物の封筒を社内便の封筒として再利用	2	しずおか未来の森サポーター制度 （協定締結企業）	未実施			
										2-3	設備導入	電気使用設備	高効率モーターの採用	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	廃棄物ごとに回収コンテナを分け回収できるようにしている	2-4	緑の募金	募金活動			
										2-4	設備導入	空気調和設備	ユニットクーラーの洗浄	2-4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	未実施	3	しずおか未来の森サポーター制度 （協定締結企業）	202.5.8、202.0.27実施			
										2-4	設備導入	給湯設備･換気設備･昇降設備等	機械室換気扇運転スイッチの自動化	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	その他	洗浄機での使用水量の削減。	4	しずおか未来の森サポーター制度 （協定締結企業）				
										2-4	運用対策	伝熱合理化,ｲ空調･給湯	事務所窓はブラインドを締め、空調負荷を軽減する。										
										3	設備導入	電気使用設備	コンプレッサーの稼働状況の改善										
										3	運用対策	伝熱合理化,ｲ空調･給湯	連続温度記録の導入										

○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

	温室効果ガス排出量						原単位排出量			基本対策				特色取組				長事業参画			その他の温暖化対策		
事業所名	目標設定	基準値（R1年度）	目標値（R4年度）	基準年度比（目標）	実績（R3年度）	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	対策メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	排出量の温室効果ガス排出量	基準年度比
米久株式会社 富士工場	レ	5996	6120	102.1%	6602	110.1%				2-4	設備導入	照明設備	人感センサーの導入										
										2-4	設備導入	照明設備	蛍光灯をLEDに入替										
										2-4	設備導入	空気調和設備	空調の入替は、より省エネタイプを選定した。										
										3-4	運用対策	排熱の回収利用	今期は実施計画が無かった。										
										2	設備導入	電気使用設備	今期は実施計画が無かった。										
										2-4	運用対策	保守及び点検	ボイラーの定期メンテナンスを実施										
米久株式会社 夢工場	レ	5056	4904.32	97.0%	605	12.0%				2-4	運用対策	運転管理	コンプレッサの台数制御装置の導入	2	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	未実施	2	しずおか未来の森サポーター制度（協定締結企業）	未実施			
										2-4	運用対策	伝熱合理化･イ空調･給湯	窓に日よけを設置することにより、空調負荷を軽減する。	3	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	2021.11.13実施	3	しずおか未来の森サポーター制度（協定締結企業）	202.5.8、202.0.27実施			
										2-4	設備導入	照明設備	LED照明の採用	4	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。		4	しずおか未来の森サポーター制度（協定締結企業）				
										2-4	設備導入	照明設備	照明の自動点滅化										
										2-4	運用対策	保守及び点検	ボイラーの定期点検と管理										
米久デリカフーズ株式会社 静岡工場	レ	3662	3625	99.0%	3750	102.4%		98.7%	100.4%	2-4	設備導入	照明設備	順次、蛍光灯照明をLED照明に変更	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	冷凍冷蔵庫及び空調機器の更新	2-4	しずおか未来の森サポーター制度（協定締結企業）	2020年10月に計画			
										2-4	設備導入	電気使用設備	新規購入、生産機械の電動機は高効率の物を採用										
米久デリカフーズ株式会社		3855	3815	99.0%	4436	115.1%	レ	95.3%	108.1%	2-4	設備導入	照明設備	蛍光管照明からLED器具への更新	2-4	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	旧型空調の更新	2-4	しずおか未来の森サポーター制度（協定締結企業）	無し			
										2-4	設備導入	照明設備	人感センサー･照明タイマー管理等制御の見直しと導入										
										2-4	設備導入	電気使用設備	小型電動機の高効率仕様の物へ更新										